

授業科目	インターンシップ					単位	2		
履 修	選択	関連資格				ナンバリング	TO31902J		
開講年次	3	開講時期	前期	該当DP	DP2-2 DP3-1 DP4-1 DP4-2 DP5-1				
担当教員	池口 功晃								
授業概要	【実務家教員担当科目】 インターンシップとは、学生が企業・公的機関・団体など（以下「企業等」）の実際の職場での就労体験をいう。その意味は、下記の「行動目標」に記されるように、学生が自己を見つめ直して職業への意識を高めたり、将来の進路を考えることにある。 *なお、当該科目は実務系科目である。 (注)本授業は昨今のコロナ関連の社会情勢に鑑み、内容を変更することがある。 なお、本授業はすべて遠隔授業で実施する。								
学生が達成すべき行動目標	1. 企業等の社会的役割、社会の成り立ち、働くことの意味、働くことに伴う（法的）責任、チームワークの重要性などを理解できる。 2. 自分の職業意識を醸成したり高めたりすることができる。 3. ビジネス社会で使われる実践的能力を身に付け向上させることができる。 4. 将来の進路につながりうる実習先の企業等の活動内容、属する産業の動向を理解できる。								
達成度評価									
評価と評価割合／ 評価方法	試験	小テスト	レポート	発表(口頭、プレゼンテーション)	レポート 外の提出物	その他	合計	備考	
総合評価割合	0	0	74	0	26	0	100		
知識・理解 (DP1-1)									
知識・理解 (DP1-2)									
知識・理解 (DP1-3)									
知識・理解 (DP1-4)									
思考・判断 (DP2-1)									
思考・判断 (DP2-2)			16		4		20		
関心・意欲 (DP3-1)			11		4		15		
関心・意欲 (DP3-2)									
態度(DP4-1)			11		4		15		
態度(DP4-2)			20		10		30		
態度 (DP4-3)									
技能・表現 (DP5-1)			16		4		20		
技能・表現 (DP5-2)									
技能・表現 (DP5-3)									
具体的な達成の目安									
理想的レベル				標準的なレベル					
企業情報を読み、自ら業界研究を深めることができる。				さまざまな業界を通じて、働くことの意味を理解できる。					
授業計画									
進行	テーマ・講義内容			授業の運営方法		学習課題(予習・復習)		予習・復習時間 (分)	
1	授業ガイダンス			講義		授業概要の把握		60	

2	企業情報の読み方(1)エネルギー業界、製造業業界	講義	該当部分の復習	60
3	企業情報の読み方(2)金融業界、小売・流通業界	講義	該当部分の復習	60
4	企業情報の読み方(3)建設・不動産・サービス業界	講義	該当部分の復習	60
5	企業情報の読み方(4)教育・人材業界	講義	該当部分の復習	60
6	企業情報の読み方(5)マスコミ・IT 業界	講義	該当部分の復習	60
7	7 回～14 回までは企業等での実習授業となる	実習	実習の復習	60
8				
9				
10				
11				
12				
13				
14				
15				
16				
17				
18				
19				
20				
21				
22				
23				
24				
25				
26				

27				
28				
29				
30				
理解に必要な予備知識や技能	希望する業界の企業情報などの把握。			
テキスト	指定なし:レジュメを配布する。			
参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介	随時、紹介する。			
授業以外の学習方法・受講生へのメッセージ	新聞、「働く」ことに関する様々な文献を読み、TV番組(特に経済・経営に関する番組)などを見ること。 *なお、当該科目は実務系科目である。			
達成度評価に関するコメント	第1回授業ガイダンスで指示する。			

